



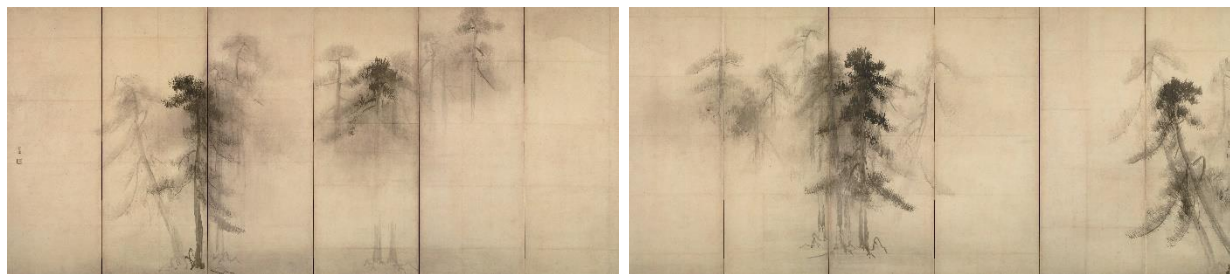
2022年5月17日

バンク・オブ・アメリカ、東京国立博物館所蔵の 国宝「松林図屏風」の動画をオンラインで世界に公開

ESG 推進の一環として、芸術・文化支援プログラムを世界各拠点で展開

バンク・オブ・アメリカは、本日、独立行政法人国立文化財機構東京国立博物館所蔵の国宝「松林図屏風」(長谷川等伯筆)の魅力を世界に紹介する動画を初公開しました。

近代水墨画の最高傑作とも称される「松林図屏風」は、博物館でも通常は年に一度、2週間しか公開されない大変貴重な作品です。その魅力を広く世界に紹介するため、東京国立博物館の監修のもと、動画を制作しました。同館銭谷眞美館長による日本語の解説を、英語字幕とともにご覧いただけます。



国宝 松林図屏風 長谷川等伯筆 安土桃山時代・16世紀 東京国立博物館蔵

今回の試みは、バンク・オブ・アメリカが2021年にはじめた、世界中の選りすぐりの芸術作品を紹介する動画シリーズ「Bank of America Masterpiece Moment (バンク・オブ・アメリカ・マスターピース・モーメント)」の一つで、「松林図屏風」は唯一アジアから選出された作品です。昨年は、同プログラムを通じて米国の25の美術館・博物館の作品を紹介しました。今年はこれを世界へと広げ、日本をはじめイギリス、フランス、イタリア、メキシコなど、世界各国の代表的な美術館・博物館と協力し、新たに25の作品を配信する予定です。バンク・オブ・アメリカは、このプログラムを通じて、新型コロナウイルス感染症の影響により美術館・博物館が直面した財政面の問題を支援するだけでなく、芸術や文化のさらなる普及と発展への貢献を目指しています。

バンク・オブ・アメリカはESGを重視しており、その一環として、様々な芸術・文化支援プログラムを世界各拠点にて展開しています。日本でも長年にわたりこのような取り組みを行っており、2012年から、歴史的・文化的意義が大きく、かつ劣化の恐れのある芸術作品の保存や修復を支援するグローバルレベルでの取り組み「Art Conservation Project (ACP: 文化財保護プロジェクト)」を国内でもスタートしました。同年から、東京国立博物館とバンク・オブ・アメリカがACPにおけるパートナーシップを開始し、「鷹見泉石像」、「檜図屏風」、「五龍図巻」など、東京国立博物館が所蔵する国宝および重要文化財7点の修復支援を行ってきました。

東京国立博物館は、1872年に文部省が開催した博覧会の事務局として発足し、今年で創立150年を迎えます。アニバーサリー・イヤーである今年は、秋に東京国立博物館創立150年記念特別展「国宝 東京国立博物館のすべて」をはじめ、150年の歴史を物語る展示や、記念の年を彩るさまざまなイベントを開催します。この「松林図屏風」も、秋の特別展会期中に公開されます。

「松林図屏風」の特別紹介動画の視聴方法

バンク・オブ・アメリカ「Masterpiece Moment」 [ホームページ](#)、[公式 YouTube チャンネル](#)

東京国立博物館

東京国立博物館は、今年で創立150年となる日本で最大級にして最も長い歴史を持つ博物館です。日本を中心に広くアジアの文化財を収集・保管・研究・展示しており、国宝89件、重要文化財648件と質・量ともに日本を代表するコレクションです。

東京国立博物館ウェブサイト <https://www.tnm.jp/>

東京国立博物館創立150年記念特設サイト <https://www.tnm.jp/150th/>

東京国立博物館公式 SNS [Twitter](#)、[Facebook](#)、[Instagram](#)

バンク・オブ・アメリカについて

バンク・オブ・アメリカは世界有数の金融機関の一つであり、個人、中小企業および大企業を顧客とし、銀行業務、投資業務、資産運用業務、その他の財務管理およびリスク管理のための商品やサービスを幅広く提供しています。約4,200のリテール金融センター、約16,000台のATM、また5,400万のユーザーが利用する受賞歴もあるデジタル・バンキングを通じ、約6,700万の個人や小規模企業の顧客にサービスを提供し、米国内で他社の追随を許さない利便性を提供しています。バンク・オブ・アメリカはウェルス・マネジメント、企業金融、投資銀行、広範な資産クラスにわたるトレーディングにおいて世界的なリーダーであり、世界中の企業、政府、機関、個人などにサービスを提供しています。当社は、革新的でありながら利用しやすいオンラインの商品やサービスにより、約300万人の小規模事業主の顧客に対して業界有数のサポートを提供しています。バンク・オブ・アメリカは、35カ国以上で顧客事業を展開しています。バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションの株式（取引略号：BAC）はニューヨーク証券取引所に上場されています。

バンク・オブ・アメリカのESGの取組みについて

バンク・オブ・アメリカは、環境、社会、ガバナンス（ESG）を重視し、「責任ある成長」戦略の元に全てのステークホルダーがよりよい経済生活を実現できるよう支援しています。当社はESGを8つのビジネス・ラインの根幹に据え、世界経済の活性化を支援し、働きたい企業、投資したい企業、ビジネスパートナーにしたい企業としての信用と信頼を構築しています。また、従業員の多様性を尊重して違いを受け入れる職場環境の構築、責任ある商品およびサービスの提供、そして、世界各地の地域経済の発展の支援に積極的に取組んでいます。さらに、地域社会、消費者、環境団体などの非営利団体や支援団体と強力なパートナーシップを築き、当社のネットワークや専門性を活用し、より大きな影響をもたらします。

###

報道関係者お問い合わせ先:

バンク・オブ・アメリカ 広報部

長谷川 万里子

03-6225-7176

mariko.hasegawa@bofa.com

東京国立博物館 広報室

鬼頭 智美

03-3822-1302

pr_tnm@nich.go.jp